

一年(ひととせ)に、七日の夜のみ、逢(あ)ふ人の 恋も過ぎねば 夜は更けゆくも

7月の万葉集 巻10-2032 柿本人麻呂

(一年に七日(七夕のこと)の夜だけ逢う人の、恋の時もまだま だなのに、夜が更けていきます。)

七夕の日に想う!

7月に入り、梅雨明けが待たれる今日この頃 です。例年、梅雨明けの時期には日本各地で豪 雨による災害が発生しています。先日も九州南 部で線状降水帯が発生し、鹿児島県や熊本県

す。この時期、気象情報等には常に注意を払いつつ、万が一の 状況に備えていただければと思います。

学校園では、20日に一学期終業式を迎えますが、この時期 は一学期のまとめとしての授業や保育とともに懇談等が予定さ れています。保護者の皆さまには学習面や生活面において、子 どもたち一人一人ががんばったことは思いっきりほめてあげ、不 十分な部分は二学期に向けて課題を整理した励ましの言葉を かけてあげてほしいと思います。

ところで、今日は七夕(たなばた)です。七夕といえば、織姫と 彦星が年に一度再会する日、あるいは、短冊に願いを書いて星 に願う日として有名ですが、どうしてそのような日になったので しょうか?七夕は五節句のひとつで、縁起の良い「陽数」とされ「だこと、和歌などがふさわしいとされています。 る奇数が連なる7月7日の夕べに行われるため「七夕の節句」 句」とも呼ばれています。

七夕は、中国伝来の「七夕伝説」と「乞巧奠(きっこうでん」 前の清めの風習」などが結びついて、現在のような形になったればと思います。 ようです。

「七夕伝説」は、皆さんがご承知の ように、天の川の西岸に住む機(はた) (織りの名手の織姫と、東岸に住む働き 💆 者の牛使いの彦星が、結婚を許された のに、遊んでばかりで働かなくなった二 人を戒め、働くことを条件に年に一度だ

け再会することが許された、年に、一度の逢瀬から、七夕のメイ ンテーマは恋愛だと思われがちですが、ふたりが引き裂かれ再 会に至る経緯から、技芸に励み働くことの大切さを説いた話で あるようです。

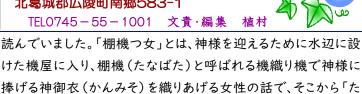
「乞巧奠」とは、七夕伝説の織姫と彦星の逢瀬を祝い、織姫 にあやかり機織りなどの技芸の上達を願い、巧みになるように 乞う祭り(奠)という意味から中国で催されるようになりました。 また、七夕を「たなばた」と読むのは、棚機つ女(たなばたつめ) とが何よりも大切だと渡辺さんは の伝説に由来しています。もともとは七夕と書いて「しちせき」と「言っています。

令和5年度 7月号

広陵町教育委員会

北葛城郡広陵町南郷583-1

TEL0745-55-1001 文責·編集 植村



7月7日発行

それからもう一つ、短冊に 願い事を書くのは、「乞巧奠 (きっこうでん)」に由来してい ます。「乞巧奠」では、貴族が 手芸、詩歌、管弦楽、文字など の上達を願い、梶の葉に文字 を綴っていたようです。現在の

なばた」と読んだようです。



ような七夕飾り(笹飾り)になったのは、江戸時代だといわれてい では半日で300mmの雨が降り、土砂崩れも発生したようで ます。とりわけ江戸時代は寺子屋が増えたため、習字や習い事の 上達を願う行事として親しまれ、短冊に願い事を書くことが広が っていったようです。なお、童謡の「たなばたさま」の歌詞で「五 色の短冊」の「五色」とは、中国伝来の陰陽五行説に基づく「青 ・赤・黄・白・黒」の五色のことです。

> その短冊にどのような願い事を書け ばいいのでしょうか。七夕の由来を考 えると、何かが欲しいやどこかへ行きた いといった欲望ではなく、習い事や勉 強といった物事の上達、自分の努力で



成し遂げられる夢や目標を願うのが筋で、その他には、「無病息 災」や「家内安全」、「織姫」や「天の川」といった七夕にちなん

子どもたちには、懇談等で学習面や生活面で担任の先生に といいます。また、笹を用いて行事をすることから、別名「笹の節」指摘されたことに対して、「国語や算数の成績が良くなりますよう に」や「早寝早起きができますように」などの願い事とともに「サ ッカー選手になりたい」や自分の趣味を生かして「○○博士ちゃ に、日本古来の「棚機つ女(たなばたつめ)」の伝説や、「お盆 んになりたい」など自分の夢や希望・目標を短冊に書いてもらえ

「置かれた場所で咲きなさい」

(1927年2月11日 - 2016年12月30日) 渡辺 和子 学校法人ノートルダム清心学園理事長

著書である「置かれた場所で咲きなさい」が200万部を超え るベストセラーとなりました。渡辺さんはどのような環境にあって も、そこで諦めることなく、世界に一つだけの花として、自分しか

咲かせられない花を咲かせる女性 💂 の育成をめざしておられました。

置かれた環境や状況が決して良 くなかったとしても、他責モードや自 暴自棄になるのではなく、まずはそ の置かれた場所で全力を尽くすこ



架け橋推進委員会を開催しました!

6月23日(金)、リレーセンターにおいて幼稚園・保育園・こどしもしろおかしく教えていただきました。 も園(私立、公立)の先生方と子ども課、教育委員会が連携し ての第1回架け橋推進委員会を開催しました。



文科省がより一層の幼保小の 連携を目的に、架け橋期(義務教 育開始前後の5歳児から小学校 | 年生の2年間)にふさわしい主体 的・対話的で深い学びの実現を図 り、一人一人の多様性に配慮した

上で、全ての子どもに学びや生活の基盤を育むことを目指した ものです。令和4年度から3か年程度を念頭に、全国的な架け



橋期の教育の充実とともに、モデ ル地域における実践を並行して集 中的に推進していくこととしていま す。このことを受けて、広陵町でも 幼稚園・保育園・こども園と小学校 が互いの行事等を通じて子どもた

ちや先生方が交流し、連携し合ってスムーズな就学となるよう 今年度から「架け橋推進委員会」を設置しました。

まずは、幼保こ小の接続に向けて、文科省の架け橋プログラ ムの手引きと奈良県の接続ガイドラインの説明を聞いていただ きました。そのあと、今年度の架け橋推進委員会の活動につい ての計画を確認するとともに、小学校区ごとに5つのグループに 分かれて、各校園の今年度の行事等の取組を中心に情報交換 が行われ、子どもたちの実態を意識した具体的な子どもたち同 士の交流について、活発な意見交流が行われました。

認知症キッズサポーター養成講座の開催!

7月6日(木)、今年度初めてとなる認知症キッズサポーター 養成講座が西小学校の6年生を対象に開催されました。例年、 各学校で行われている取組で、広陵町民生委員児童委員協 議会と町の社会福祉協議会、介護福祉課の皆さんに西小学校 に来ていただき、子どもたちに民生委員児童委員の役割につい てや認知症という病気について、そして認知症の人への対応の

仕方などをわかりやすく教えていた だきました。

委員の亀山さんから、子どもたち にとって、なじみのあるテレビのAC JAPANのCMを見たあと、民生委 員児童委員の仕事内容として、住



民の皆さんが安全安心に生活できる地域をつくるためボランテ ィアとして、高齢者の見守りや子どもたちの登下校の見守り、子 育ての支援、サロンの活動などの紹介がありました。

次に、本題である認知症キッズサポーター養成講座として、 地域包括支援センターの清水さんから、認知症という病気につ いてのお話しがありました。年をとると、脳の細胞が一部死ぬこ とで様々な症状が現れるようになり、特に「いまは何日?」「ここ

はどこ?」「あなたは誰?」など時間や場所、人がわからなくなる などの症状があることと6年生の皆さんが認知症サポーターとし て考えほしいことを民生委員児童委員の久保さんと前田さんが 寸劇を通じて認知症の人への声のかけ方の良い例、悪い例をお

認知症の人への声かけとして、1. おどろかせない 2. いそがせない

3. 自尊心をきずつけない の3 つの「**ない**」を意識してほしいこと、 そして具体的な7つのポイントとし



て、1.まずは見守る 2.余裕をもって対応する 3.声をかける ときは1人で 4.後ろから声をかけない 5 やさしい口調で 6. おだやかに、はっきりした話し方で 7. 相手の言葉に耳を 傾けてゆっくり対応する

こうしたことが大切で、今日から皆さんは認知症サポーターと して家族や友だちに今日、学んだことを教えてほしい、高齢者で 困っている人を見かけたらやさしい気持ちで接してあげてほしい と熱弁されていました。



地域を大切に思う心を

町役場協働のまちづくり推進課から 出前授業に来ていただき、6年生の 児童が広陵町について学習しました。 自分たちには何ができるのかを付箋 を使いながらグループで話し合いま



した。地域を大切に思う心が成長することを願っています。

6月28日(水)、町の、協働のま ちづくり推進課が6年生に出前授 業をしていただきました。コミュニテ ィ・スクールと関連し、自分たちの地 域の課題は自分たちで解決すると いうシビック・プライドを育む授業で



した。真美一まちづくり協議会の方々にもお話しいただきました。 「人は一人では生きていない・必ず誰かの力を借りて生きていま す・「おたがいさま」の気持ちを大切に…」という言葉に、子ども たちは、じっと耳を傾け、また、活発に発言していました。6年生を 中心に、思いやりや行動の輪が広がっていけばいいなと思います。

真美尔丘第二小学校から

七夕に願いを込めて

生活科の学習で、1年生は天の川に、2年生は笹の葉に願い を書いた短冊を飾り付けました。「み んなで楽しく過ごせますように」「ド ッジボールが強くなれますように」 「空からおかしが降ってきますよう に」などかわいい「お願い」がたくさ ん飾り付けられていました。

